

高島プログラムの実践

1 豊かな学びにつなげるための共同研究システムの充実

- ◎中学校区の小中学校の教職員が力を合わせて9年間を見通した授業づくりを研究しています。
- ◎中学校区によっては、園・小や中・高校の接続を大事にし、共同で授業づくりを研究しています。

■合同授業研究会



小・中が年に1回ずつ合同で授業研究会を実施しています。また、園の公開保育も行い、15年間を見通した保育・教育に取り組んでいます。(朽木中学校区)

■豊かな育ちをつなぐ



校園が同じ方向性で子どもたちを育てるために、学習規律やルール、人との関わり方について共有し実践しています。園小部会では、「架け橋期カリキュラム」を作成し、園でつけた力を生かしながら小学校の教育活動が円滑に行われるよう取り組んでいます。(湖西中学校区)

■学園研究会



9年間の学びのつながりを大切にしたい学園研究会を実施しています。テーマを設定し、よりよい授業を目指して研究に取り組んでいます。(高島学園)

■小中一貫教育の日



各部会で参観の視点を共有し、授業公開をして実践交流しています。授業を通して、子どもの姿や授業の課題を共有しています。(今津中学校区)

2 小中学校の学びをつなぐ教科担任制の実施

- ◎専科教員による学習指導により、系統的な学びのつながりを意識した授業を研究しています。



■ALTとの外国語学習



(マキノ中学校区)

■専科教員による7年生保健体育科学習



(高島学園)

3 学びの集団づくり、ICT機器の活用による学習環境づくり

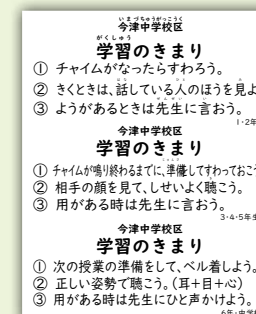
- ◎タブレット端末などのICT機器を活用した協働的な学びを通して、自分の考えを深めることや、広げることができる授業づくりをしています。

■ICTを活用した道徳科



(安曇川中学校区)

■小中一貫した学習規律



(今津中学校区)

つながり 学び合う

各中学校区の特徴を生かした取組

マキノ中学校区

■読み聞かせ



中学生が母校の小中学生に絵本や紙芝居の読み聞かせをしたり、ミニレクリエーションと一緒に遊んだりして、交流を深めています。

■マキノ中祭

中学生が魚釣りや的当てなどのブースを運営し、こども園5歳児、小学校1・2年生を招待しています。マキノ地域の縦と横のつながりを深めています。



■児童会・生徒会のオンライン会議



3小学校の児童会と中学校の生徒会がZoomで合同会議をしています。人権週間や仲間づくりの取組について交流しています。

今津中学校区

■琵琶湖環境学習 (ハマヒルガオ保全活動・外来種ナガエツルノゲイトウ駆除活動)



地域の方とともに、2回に分けて、小学校5・6年生と中学校3年生が、今津浜で琵琶湖の保全活動や外来種駆除活動を行います。

■「ようこそ先輩」

中学校の生徒会役員が、小学校6年生からの質問を聞いて、中学校生活について説明しています。入学後の不安を解消し、期待をふくらませる取組です。



■中学校区学校・地域連携カリキュラム



縦のつながり「小中一貫教育」と横のつながり「地域とともにある学校づくり」を実現できるよう毎年PDCAに基づき検証しています。

朽木中学校区

■BUT (ビルドアップタイム)



小4～6年と中学生が学年ごとにペアを組み、様々な教科で活動を行っています。交流を通して相互の理解を深め合うこともこの活動の大きな意義です。

■NO!メディアウィーク

心身の健康を守ることを目的として、スマホやテレビを見る時間を減らす取組をしています。園小中学校と家庭が地域と連携して実践しています。



■交流活動



小2と4・5歳児が生活科の授業を通して交流したり、運動会で小中合同種目の設定や東小と西小の交流学習を行ったりするなど、園・小・中15年間の育ちを大切にしています。

高島学園

■ちびっこフェスティバル



第1ステージ(1～4年)が縦割りグループで活動します。小集団で活動することにより、子どもたちの活躍する場が増えます。

■My City 高島

第2ステージ(5～7年)が地域の方を招待する「高島マルシェ」を企画運営します。趣向を凝らしたお店で、地域の方に感謝の気持ちを伝えています。



■学園文化祭



第3ステージ(8・9年)が中心となり、小中学校が一体となった文化祭を企画運営します。中学生が小学生にとってあこがれの存在となるよう主体性を発揮し学園をリードします。

安曇川中学校区

■小中児童生徒の交流



中学校の生徒が小学校の運動会に来て、準備や後片付けを手伝っています。しっかりと機敏に役割を果たす姿は、小学校の児童の憧れとなっています。

■部活動体験会

3小学校の6年生が、安曇川中学校の部活動を体験します。中学生や部活動顧問からやさしく教えてもらいます。



■合同学習会



3小学校の6年生が、安曇川中学校で合同で授業を受ける取組です。小中学校の教職員と一緒に事前研究を行います。

湖西中学校区

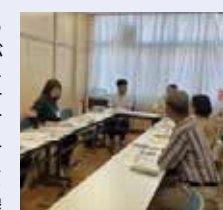
■保育・授業の創造



市内の高校教員を交え18年間のつながりを意識した保育・授業づくりをしています。また、保育士と教職員が相互に行き来し、保育・授業に参加して学び合う取組も進めています。

■中学校区学校・地域連携カリキュラムの作成

学びの一貫性を高めるため、園小中のつながりを意識した中学校区版一貫カリキュラムを地域コーディネーターを交えて作成しています。取組の統合や精選などで、教育の質をさらに高めています。



■ソフトランディングプラン



「5・5交流」「小学校体験入学」「出前授業」「中学校授業・部活体験」「高校生とのパネルディスカッション」など、異学年・異校種間の交流や活動を実施して、接続域の段差を滑らかにしています。